

## 向山徹氏、日本建築学会賞受賞！

住宅委員会 佐々岡 由訓

住宅委員会メンバーの向山徹さんが、「岩国のアトリエ」にて日本建築学会賞を受賞されました。

この建物は、施主である画家のアトリエ棟と、2階建ての住居棟2棟の構成です。自分の過ごす空間は可能な限り天然素材によるものでありたいという施主の要望から、「伝統工法を基本とした新たな木の架構と土壁による密実な構造体」として計画されました。建築学会では、「現代の建築技術と伝統的な手業の融合による新たな地平をめざした取り組みが、土地のローカリティのもとで見事に実体化している。」と高く評価され受賞となりました。



外観。2棟の屋根が折り重なる

建築されたのは2017年ですが、旧住宅研究会のとき、2019年に見学をさせていただきました。このときは広島駅集合で、山陽本線に乗り、最寄りの駅から歩いて現地へと向かいました。海岸線沿いの道路から坂道を登っていくと、丘の上に2棟が折り重なるように建つ景色が印象的でした。内部は中塗り土で仕上げられていて、特にリビングの吹抜けは小さなスペースですが、とても落ち着ける場所になっていました。



リビング。壁は中塗り土仕上げ

向山さんは、昨年、この建物を訪れた際、周囲の環境に溶け込み、時を重ねた姿をみて、学会賞への応募を決心され、今年度の受賞へ繋がったそうです。

8月31日には今回の受賞をお祝いしようと、住宅委員会、旧住宅研究会のメンバーで祝賀会を開催しました。懐かしい顔ぶれが揃い、見学に行った時の話



祝賀会の様子。懐かしい顔ぶれが揃いました

や、近況の報告で大いに盛り上がりました。また、広島で長年活躍されてきた向山さんに、これを機会にぜひ話をしてもらいたいということで、今年度、住宅講演会の講師を依頼したところ、快く引き受けてくださいました。

現在、住宅委員会で鋭意準備中です。来年の2月15日にYMCA国際文化センターで、「木と土の建築」をテーマに開催します。これまでは、全国から講師を招聘してきましたが、地元広島の建築家を講師とし開催するのは、初めてです。広島の気候や風土に根差した建築の設計思想を開ける機会となります。是非お越しください。

公益社団法人 広島県建築士会 住宅講演会

**「木と土の建築」**

「岩国のアトリエ」日本建築学会作品賞受賞記念講演  
講師 向山 徹氏（岡山県立大学教授 / 向山徹建築設計事務所代表）

---

**2025年2月15日 [土]**  
14:00～16:30（受付13:30～）  
会場：YMCA 国際文化センター（本館地下1階 国際文化ホール）  
〒730-8523 広島市中区八丁堀 7-11 tel:082-227-6816

定員：150名（定員になり次第締め切らせていただきます。）  
参加費：会員・学生 無料、非会員 1,000円  
C P D：2単位  
申込み：広島県建築士会のホームページ <http://www.k-hiroshima.or.jp/>

MONTHLY 建築士  
No.197

IROSHIMA





## 表紙写真について

福山市御野交流館

- 設計 / 有限会社ティーズ設計事務所
- 監理 / 福山市建設局建築部営繕課
- 施工 / 山崎建設株式会社
- 所在地 / 広島県福山市神辺町
- 用途 / 交流館
- 構造規模 / 木造平屋建
- 敷地面積 / 1,889.47㎡
- 建築面積 / 649.83㎡
- 延床面積 / 594.13㎡
- 竣工日 / 2024年8月

この交流館は地域の方々の交流や、文化活動、地域活動、まちづくりの拠点として計画されたものです。

入ってすぐの交流スペースは、連窓サッシによる全面開口と、上り梁が特徴的な部屋です。テーブルやキッズスペースを配置し、利用者が交流し、一息つける憩いの空間です。隣接する団体交流室とは可動間仕切りで仕切られているため、イベント時にはより広いスペースとして利用できます。

大会議室は、大スパンのトラス梁を現わしとし、美しい架構を見て頂ける設えとなっています。

また、ウッドデッキに面した全面開口で、外部と一体的に利用できます。地域のお祭りなどではウッドデッキをステージとして利用し、たくさんの方が集まれる場となっています。

周りを低い山々に囲まれている交流館の屋根は、その稜線と付近の山のそれとが重なり合い、この地の風景に自然と溶け込むようデザインしました。

また、江戸時代から栄える神辺町には、多くの歴史的な建築物があり、交流館の外壁はなまこ壁をイメージしたデザインを取り入れ、地域の方々が親しみやすい外観となっています。



## CPD 認定プログラム(11 ~ 12月の広島県内実施分)

2024年10月17日現在

日時	プログラム名	単位	主催	連絡先
11/24	県内研修会「下瀬美術館見学」	1	広島県建築士会呉支部	0823-25-0230
11/26	改修工事ここが知りたい技術セミナー「鋳物ホローバス勉強会、工場見学会」	2	広島県建築士事務所協会	082-221-0600
11/27	「建築設備設計計算書作成の手引 令和6年版」講習会(機械設備)	5	公共建築協会	03-3523-0382
11/30	令和6年度 広島県ヘリテージマネージャー養成講習会(7)	6	広島県建築士会	082-244-6830
12/3	既存住宅状況調査技術者講習(更新)	2	広島県建築士会	082-244-6830
12/4	第39回呉建築セミナー 人間の波打ちぎわ-「からまり」と「響き」	2	広島県建築士会呉支部	0823-25-0230
12/10	設計図書整合性向上ガイドブック解説講習会(DVD講習)	1	広島県建築士会	082-244-6830
12/10	エディオンピースウイング広島 施設見学会	2	建築設備技術者協会	082-244-1770
12/10	総合図作成ガイドライン解説講習会(DVD講習会)	2	広島県建築士会	082-244-6830
12/12	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830
12/13	令和6年度施工管理技術者講習会	6	広島県建設工業協会	082-511-1430
12/14	令和6年度 広島県ヘリテージマネージャー養成講習会(8)	6	広島県建築士会	082-244-6830
12/21	広島大学創立75+75周年記念事業/建築家三分一博志講演会	2	広島大学大学院先進理工系科学研究科建築学プログラム	082-424-7834



広島県

## 建築基準法・建築物省エネ法 改正概要説明会

令和7年4月1日施行の建築基準法及び建築物省エネ法について、広島県内で説明会を開催します。

開催スケジュールなどは、広島県ホームページをご確認ください。

参加費  
無料

広島県ホームページ

- トップページ > 組織で探す > 土木建築局 > 建築課 > <令和7年4月施行>改正建築基準法・改正建築物省エネ法について
- <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/107/kaisei-kenchiku-ene.html>



## ふろじえくと ニュース PROJECT NEWS

~防災プレサレットをつくろう 女性委員会  
パラコードクラフト in おりづるタワー

- 日時 11月17日(日) 9:30~
- 会場 おりづるタワー
- 参加費 無料
- 問合せ先 (公社)広島県建築士会 事務局  
TEL (082) 244-6830

午後から広島ゲートパークでピクニックイベントも開催します

第39回 呉建築セミナー 呉支部  
建築家 平田 晃久

- 日時 12月4日(水) 18:00~20:00
- 会場 つばき会館 4階音楽ホール
- 定員 180名
- 参加費 無料
- 問合せ先 呉支部事務局 松田  
TEL (0823) 25-0230

地球が輝き続ける、  
まちづくりを。

私たちは「最良の作品を世に遺し、社会に貢献する」という経営理念のもと、手掛ける建築・インフラのひとつひとつを丹精込めてつくってきました。これからも豊かで安心・安全な「まちづくり」を通して、サステナブル社会を実現し、地球の未来につないでいきます。

想いをかたちに 未来へつなぐ  
TAKENAKA

株式会社竹中工務店 <https://www.takenaka.co.jp/>  
本社 東京都中央区本町4-1-13 Tel.06-6252-1201  
東京本店 〒136-0075 東京都江東区豊洲1-1-1 Tel.03-6910-5000



## 木と鉄骨のハイブリッド工法構造見学会 ～尾道学園学生寮（ラグビー部寮）～

尾道支部 米田 雅治

尾道学園尾道高等学校ラグビー部は全国から生徒が集まる強豪校で、現在約100名の生徒が学校周辺の10以上の棟、部屋に分散して寮生活をしている。今回ラグビー部寮を新築するにあたり、建設会社3社による指名プロポーザルが行われ、三和鉄構建設(株)のパナソニック耐震工法テクノストラクチャー（木と鉄骨のハイブリッド工法）を使った案が採用された。

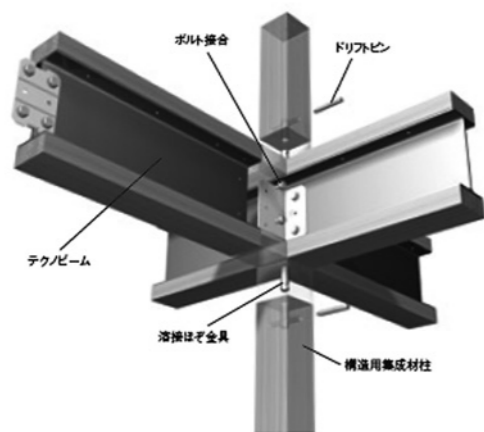
構造見学会では、三和鉄構建設(株)代表取締役社長 中島さんとパナソニックハウジングソリューションズ(株)吉川さんによる詳しい説明が行われた。



全景と集合写真

プロポーザルの要件は、床面積1,500㎡程度、予算33,000万円以内、100人収容等、かなりコスト的に厳しい要件でした。テクノストラクチャーは、木と鉄骨のハイブリッド工法で『木造』と認められた工法と木造のべた基礎を採用することによりコストが大幅に節約できた。

チームスポーツであるラグビーは、大勢でのミーティング等が最も重要と考え、中央に広い吹抜け空間を配置し、また寮生の部屋を確保しながら床面積を約1,200㎡に抑えることができた。結果として吹抜け大空間により、チームワークを生み出す場所と余裕を持てる空間が実現した。



テクノストラクチャー



吹抜けのある中央ホール

テクノストラクチャー工法とは、主に梁に使われ柱及び筋交は木造で、ハイブリッドの梁を使うことによりスパンを床梁ならば8m、小屋梁は12mまで飛ばすことができ、木造では難しい大空間が容易に確保できる。芯材となる軽量H鋼の上下に取付けている木材は、通常の大工工事と変わらない釘・ねじでの施工を可能にするために取付けている。

構造計算は、木造軸組工法の許容応力度計算を行い、構造耐力は筋交い、合板、石膏ボード等で計算し、耐震等級3、耐風等級2を実現している。防火構造は準耐火構造。

浴室は大型特注ユニットバスで、大柄な生徒さん8名でも同時に入れる浴槽を2つ並べて配置することで十分な空間を実現しながら、施工性とメンテナンス性をも確保している。

現在工事は、外装サイディング貼りと内装下地工事に入っている。特に外装サイディング施工は、配線ダクト等を先行し、現場測量したデータをもとにサイディングを工場で作成したものを現場で取り付ける為、施工性が向上したうえ、労災対策と廃材処理の大幅削減に貢献している。

工期は令和6年5月1日から令和6年12月15日でこの規模の寮棟にしてはかなり短い。



工場加工されたサイディング

## 西宮市 武庫川女子大学甲子園会館見学会

三原支部 伏見 裕

2024年9月14日(土)、兵庫県西宮市にある、武庫川女子大学の甲子園会館の見学会を開催しました。

甲子園会館は、旧甲子園ホテルとして、昭和5年に竣工した建物で、フランク・ロイド・ライトの愛弟子、遠藤新が設計しました。当時、帝国ホテルのマネージャーで、ホテル会の第一人者といわれた林愛作の理想に基づいて計画されたもので、「東の帝国ホテル、西の甲子園ホテル」と並び称され、皇族、政財界人、上級軍人などの社交場としてにぎわったそうです。戦後は、米国に接収され、その後、昭和40年に武庫川学院が譲り受け、教育施設として再生されています。現在は、建築学部の校舎の一部として使用され、学生の制作した模型なども並べられていました。

武庫川女子大学は、大学は12学部20学科からなり、そのほかに短大や大学院を併設しており、在学生(大学院生含む)は10,070人で、日本の女子大の中で最も多いとのこと。

キャンパスも、建築学科のある上甲子園キャンパスのほかに、中央キャンパスや、浜甲子園キャンパスなど複数のキャンパスがあります。我々の乗ったバスも最初は別のキャンパスに行ってしまうました。

甲子園会館のある上甲子園キャンパスの正門を入ると、正面に甲子園会館があります。建物は、どこか東洋的な尖塔のある左右対称

で、外壁は、テラコッタの化粧タイルと、ライト譲りの幾何学的な意匠が印象的です。受付を済ませて、建物の中に入って、まずは、セミナー室で、建物の歴史と特徴について教えていただきました。その後、建物内を案内していただきいろいろ解説をしていただきました。

建物は、もともとホテルだったこともあり、ダンスホールや演奏スペース、そして応接室やカールドルーム(ポーカーなどを楽しんだらしいです。)がありました。内部の装飾には、水玉、打出の小槌、そしてライトが得意とした幾何学模様が随所にちりばめられていました。また、庭園には茶室などもそなえられています。尖塔は煙突になっていて、ちゃんと暖炉につながっていました。暖炉の周りには泰山タイルがちりばめられています。

甲子園会館のあとは、せっかくここまで来たので、甲子園球場に向かいました。球場には入れなかったのですが隣接する、歴史館を見学できました。

高校野球の聖地、甲子園球場の貴重な資料があり、広島県ゆかりの広島商業高校や呉港高校に関する展示もありました。

広島からは、少し遠いですが、非常に見ごたえのある貴重な建物です。一般の見学コースもあるようなので、機会があればぜひ訪れてみてください。



# 令和6年度 中四国ブロック若手建築志(士)交流会 in 愛媛に参加して

青年委員長 櫻庭 誠

若手建築志(士)交流会は、平成9年から中四国ブロック各県の若手・新人建築士の交流を目的に、毎年9月に開催されています。開催県の風土・建築等を体験し、楽しい建築士会を体感することにより、自県の若者層の発掘・発展・活性化・刺激につなげることを目的に、中四国9県の建築士会で持ち回り実施しています。

今年の若手建築志(士)交流会は、9月21日(土)、22日(日)の2日間、愛媛県の四国中央市、新居浜市、西条市で開催され、広島県から9名の若手建築志が参加しました。

スケジュールは、1日目：四国中央市内での3コースの体験会・交流会、2日目：西条栄光協会・西条郷土博物館の見学です。

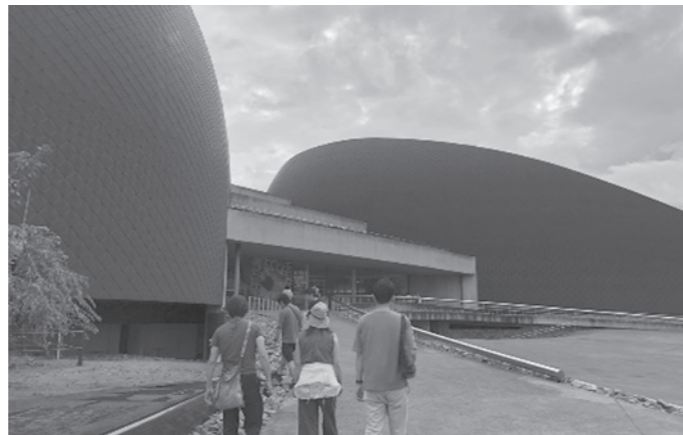


## 2日目

西条市の西条栄光協会を見学しました。保存改修に携わっている地元の建築士会メンバーによる保存改修の様子を解説頂き、保存改修の難しさ、また裏話を聞きながら建物見学することができました。



途中で立ち寄った新居浜市あかがねミュージアム。かつて銅の町ということもあり、外壁は、銅がふんだんに使われており時間のない中、外部・内部ともに建築士ならではの細かなところまで見入っていました。



来年は、山口県で開催されます。詳細の内容は今のところ未定ですが、若手建築志の皆さん、一緒に参加してみませんか。



## 1日目

四国中央市での「手漉き和紙づくり」と「水引細工」の体験会に参加しました。四国中央市は紙製品日本一ということもあり、手漉き和紙ではがきを作り、水引細工によるうちわの飾りつけを行いました。



その後、場所を新居浜市へ移動し、市内のお店で懇親会がありました。

中四国の若手建築志たち、広島県からの参加者と遅くまで語り合うことができ、良い刺激を受けました。



## 安全で安心な住まいづくりをサポートします。

- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ フラット35適合証明
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 低炭素建築物技術審査
- ◆ 住宅かし担保責任保険
- ◆ 省エネ関連業務
- ◆ リフォーム評価ナビ
- ◆ ベターリビングリフォーム審査業務

指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関  
**株式会社 広島建築住宅センター**  
 URL: <http://www.hkjc.co.jp>  
 本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀 15-10  
 TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231  
 営業所 〒720-0034 福山市若松町 8-22  
 TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974

「より早く・より親切に・より分かり易く」をモットーに  
 より確かなサービスを提供します

- 指定確認検査機関
- 登録建築物エネルギー消費性能判定機関
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- 指定構造計算適合性判定機関
- 適合証明業務(フラット35)
- 調査診断業務(適法性調査、定期報告等)
- 登録住宅性能評価機関
- 長期使用構造等の確認業務
- 建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)評価業務

12条点検は弊社におまかせください  
**株式会社 ジェイ・イー・サポート**  
 URL: <https://www.jesupport.jp/> e-mail: [mail@jesupport.jp](mailto:mail@jesupport.jp)  
 本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F  
 TEL: 082-836-3300 FAX: 082-228-8201  
 東京支店: 東京都千代田区神田富山町22-7F  
 福岡支店: 福岡県福岡市中央区天神一丁目9-17-8F

指定確認検査機関(中国地方整備局長指定第1号) 登録住宅性能評価機関(中国地方整備局長登録第5号) 登録省エネ判定機関(中国地方整備局長登録第3号)  
 BELS 低炭素建築物 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵担保 フラット35 適合証明 住宅性能評価 省エネ適判

ハウスプラス中国は  
 迅速、的確な審査で、皆様の建物の  
 安全、安心をサポートします。

中国エリアをすばりカバーしています  
**ハウスプラス中国住宅保証株式会社**  
<https://www.jutakuhosho.com/>  
 広島支店・広島本店: 広島市中区国泰寺町 1-3-32 国泰寺ビル  
 TEL: 082-545-5607 FAX: 082-545-5608